



2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年11月14日

上場会社名 SEMITEC株式会社 上場取引所 東
コード番号 6626 URL <https://www.semitec.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石塚 大助
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理本部長 (氏名) 小島 一浩 TEL 03 (3621) 1155
四半期報告書提出予定日 2023年11月14日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無：有
四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	11,300	△3.9	1,769	△3.0	2,091	△15.2	1,040	△45.4
2023年3月期第2四半期	11,762	14.6	1,825	0.2	2,468	33.2	1,908	32.8

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 2,269百万円 (△25.7%) 2023年3月期第2四半期 3,057百万円 (96.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	91.52	—
2023年3月期第2四半期	167.89	—

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額は、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
2. 2023年4月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第2四半期	27,401	20,930	76.3	1,840.88
2023年3月期	25,994	18,944	72.8	1,666.23

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 20,930百万円 2023年3月期 18,944百万円

(注) 2023年4月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり純資産」を算定しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	100.00	100.00
2024年3月期	—	0.00	—	—	—
2024年3月期（予想）	—	—	—	20.00	20.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無
2. 2023年4月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っております。2023年3月期については当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。2024年3月期（予想）については、株式分割後の内容を記載しております。

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,840	△1.6	3,230	△12.1	3,109	△25.9	1,720	△45.5	151.28

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期2Q	11,371,600株	2023年3月期	11,371,600株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	2,048株	2023年3月期	2,048株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期2Q	11,369,552株	2023年3月期2Q	11,369,632株

（注）2023年4月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.4「1.当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（四半期決算説明会資料の入手方法について）

当社は、2023年11月30日（木）に、機関投資家・アナリスト向け決算説明会を開催する予定です。

なお、本説明会の資料につきましては、当社ホームページへ掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	10
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	10
(会計方針の変更)	10
(表示方法の変更)	10
(追加情報)	10
(セグメント情報等)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、インフレや金融引き締め、中国における不動産市場の懸念の中、一部の地域で持ち直しが見られましたが、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

この状況下、当企業グループの業績は、国内メーカー向けが回復し、海外メーカー向けが堅調であったことから、自動車関連の売上高は増加しました。また、血糖値測定器向け及びカテーテル向けの販売も好調に推移し、医療関連の売上高も増加しました。しかしながら、産業機器関連、家電・住設及びOA機器関連の売上高は、メーカー側の在庫過多状況が継続し、販売が減少したことから、前年同四半期を下回りました。営業利益面では、円安相場、適切な生産コントロールを行えたことにより、売上高の減少影響を抑えることができました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は11,300百万円（前年同四半期比3.9%減）、営業利益は1,769百万円（前年同四半期比3.0%減）、経常利益は2,091百万円（前年同四半期比15.2%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,040百万円（前年同四半期比45.4%減）となりました。

セグメントの業績は、以下のとおりであります。

(注) 前連結会計年度末より、従来「中国」としていた報告セグメントの名称を「中華圏」に変更しています。当該変更は名称変更のみであり、セグメント情報に与える影響はありません。

(日本)

自動車関連の売上高は、国内メーカー向けの回復により、前年同四半期に比べ増加いたしました。しかしながら他の用途は、メーカー側の在庫過多状況が継続したことにより、前年同四半期に比べ減少いたしました。セグメント利益は、売上高の減少や海外子会社からの仕入金額が為替の影響を受けたことで収益性が低下し、前年同四半期を大きく下回りました。これらの結果、売上高2,476百万円（前年同四半期比10.4%減）、セグメント損失160百万円（前年同四半期はセグメント利益265百万円）となりました。

(中華圏)

自動車関連の売上高は、一部日系メーカー向けが、日本から中国へ生産移管されたことに伴い販売が増加し、前年同四半期に比べ増加いたしました。しかしながら、OA機器、産業機器及び家電関連は、メーカーの在庫調整や景気の減速等によって、前年同四半期に比べ減少いたしました。セグメント利益は、自動車関連の売上高増加、生産工場で適切な生産コントロールを行えたことにより、前年同四半期を上回りました。これらの結果、売上高4,085百万円（前年同四半期比6.1%減）、セグメント利益768百万円（前年同四半期比9.5%増）となりました。

(その他アジア)

自動車関連の売上高は増加いたしました。家電・産業機器関連の減少が大きく、全体の売上高は、前年同四半期を下回りました。セグメント利益は、比較的収益性のある自動車関連の売上高の増加、海外工場での生産性が向上したことにより、前年同四半期を上回りました。これらの結果、売上高2,815百万円（前年同四半期比7.7%減）、セグメント利益665百万円（前年同四半期比6.8%増）となりました。

(北米)

医療関連の売上高は、血糖値測定器向け及びカテーテル向けが順調に推移し、自動車関連の売上高も、バッテリー冷却装置向け、インバーター向けが増加いたしました。セグメント利益は、主に医療関連の売上高増加が寄与し、前年同四半期を上回りました。これらの結果、売上高1,923百万円（前年同四半期比20.5%増）、セグメント利益511百万円（前年同四半期比23.8%増）となりました。

上記は各拠点の所在地を地域別に集計したものであります。

【用途別比較】

(単位：百万円)

	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	増減	増減率
OA機器	2,035	1,685	▲ 350	▲ 17.2%
家電・住設	2,505	2,073	▲ 432	▲ 17.2%
自動車	3,464	4,138	674	19.4%
産業機器	1,664	1,145	▲ 519	▲ 31.1%
医療	1,301	1,513	212	16.3%
情報機器	172	99	▲ 73	▲ 42.4%
その他	621	647	26	4.1%
合計	11,762	11,300	▲ 462	▲ 3.9%

【販売先地域別比較】

(単位：百万円)

	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	増減	増減率
中国	3,605	3,620	15	0.4%
日本	2,196	1,978	▲ 218	▲ 9.9%
韓国	1,973	1,880	▲ 93	▲ 4.7%
東南アジア他	1,748	1,410	▲ 338	▲ 19.3%
米国	1,557	1,897	340	21.8%
欧州	570	427	▲ 143	▲ 25.0%
台湾	113	88	▲ 25	▲ 22.1%
合計	11,762	11,300	▲ 462	▲ 3.9%

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末日における財政状態は、総資産が前連結会計年度末と比べ、1,407百万円増加し、27,401百万円となりました。各資産・負債の主な増減要因は、次のとおりであります。

(流動資産)

流動資産は、前連結会計年度末と比べ1,184百万円増加し、20,809百万円となりました。これは、主に現金及び預金、受取手形、売掛金及び契約資産の増加によるものであります。

(固定資産)

固定資産は、前連結会計年度末と比べ223百万円増加し、6,592百万円となりました。これは、主に有形固定資産の増加によるものであります。

(流動負債)

流動負債は、前連結会計年度末と比べ430百万円減少し、4,284百万円となりました。これは、主に短期借入金、一年内返済予定の長期借入金及びその他（未払金及び未払費用）の減少によるものであります。

(固定負債)

固定負債は、前連結会計年度末と比べ147百万円減少し、2,187百万円となりました。これは、主に長期未払金の減少によるものであります。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末と比べ1,985百万円増加し、20,930百万円となりました。これは、主に利益剰余金と為替換算調整勘定の増加によるものであります。なお、自己資本比率は76.3%となり、1株当たり純資産額は、1,840円88銭となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ801百万円増加し、9,135百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、1,265百万円となりました(前年同四半期は、2,636百万円の収入)。これは主に税金等調整前四半期純利益1,614百万円、棚卸資産の減少額248百万円と役員退職慰労金の支払額633百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、96百万円となりました(前年同四半期は、302百万円の支出)。これは主に固定資産の取得による支出231百万円、定期預金の戻入額138百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、805百万円となりました(前年同四半期は、628百万円の支出)。これは主に長期借入金の返済による支出300百万円、配当金の支払額284百万円及びリース債務の返済による支出121百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の通期連結業績予想につきましては、先行きの為替相場が不透明であるため、2023年5月12日の「2023年3月期 決算短信」で公表いたしました、通期の連結業績予想を据え置くことにいたしました。今後、業績予想に関して修正の必要が生じた場合には、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,703,593	9,391,030
受取手形、売掛金及び契約資産	4,211,595	4,762,876
電子記録債権	734,799	574,201
商品及び製品	2,818,053	2,861,297
仕掛品	809,388	866,616
原材料及び貯蔵品	1,555,540	1,500,405
その他	803,845	865,787
貸倒引当金	△11,370	△12,756
流動資産合計	19,625,444	20,809,457
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,243,142	4,456,494
減価償却累計額	△2,303,659	△2,404,798
建物及び構築物(純額)	1,939,483	2,051,695
機械装置及び運搬具	7,354,838	7,843,439
減価償却累計額	△5,341,169	△5,744,245
機械装置及び運搬具(純額)	2,013,669	2,099,193
土地	589,090	595,665
建設仮勘定	135,650	136,356
使用権資産	1,041,599	1,148,912
減価償却累計額	△389,847	△506,460
使用権資産(純額)	651,751	642,452
その他	1,492,303	1,604,059
減価償却累計額	△1,106,256	△1,207,953
その他(純額)	386,047	396,105
有形固定資産合計	5,715,692	5,921,471
無形固定資産		
ソフトウェア	31,956	29,464
その他	1,401	1,309
無形固定資産合計	33,357	30,774
投資その他の資産		
投資有価証券	189,749	204,247
繰延税金資産	77,855	72,063
その他	354,696	366,032
貸倒引当金	△2,131	△2,131
投資その他の資産合計	620,170	640,212
固定資産合計	6,369,221	6,592,457
資産合計	25,994,666	27,401,915

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	985,134	1,137,572
電子記録債務	186,737	179,871
短期借入金	950,000	850,000
1年内返済予定の長期借入金	566,653	465,795
リース債務	233,894	214,089
未払法人税等	240,574	164,842
その他	1,552,459	1,272,580
流動負債合計	4,715,455	4,284,750
固定負債		
長期借入金	692,448	493,292
長期未払金	156,000	-
リース債務	685,246	779,765
繰延税金負債	571,683	696,329
退職給付に係る負債	217,203	206,693
その他	12,273	11,000
固定負債合計	2,334,855	2,187,080
負債合計	7,050,310	6,471,831
純資産の部		
株主資本		
資本金	773,027	773,027
資本剰余金	653,495	653,495
利益剰余金	15,385,736	16,142,045
自己株式	△1,910	△1,910
株主資本合計	16,810,349	17,566,657
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	2,127,399	3,360,122
退職給付に係る調整累計額	6,606	3,303
その他の包括利益累計額合計	2,134,005	3,363,425
純資産合計	18,944,355	20,930,083
負債純資産合計	25,994,666	27,401,915

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	11,762,406	11,300,523
売上原価	7,419,103	6,952,168
売上総利益	4,343,303	4,348,354
販売費及び一般管理費		
給料	707,536	694,078
賞与	165,841	157,407
法定福利費	154,866	136,573
福利厚生費	47,247	38,892
退職給付費用	34,053	32,220
役員報酬	149,715	144,235
雑給	8,517	12,323
研究開発費	403,625	469,253
その他	846,894	893,545
販売費及び一般管理費合計	2,518,297	2,578,530
営業利益	1,825,005	1,769,823
営業外収益		
受取利息	5,707	18,883
為替差益	604,147	298,512
雑収入	67,242	43,421
営業外収益合計	677,096	360,816
営業外費用		
支払利息	27,207	23,329
雑損失	6,569	16,190
営業外費用合計	33,777	39,519
経常利益	2,468,325	2,091,121
特別利益		
固定資産売却益	101,910	-
特別利益合計	101,910	-
特別損失		
役員退職慰労金	23,390	477,000
特別損失合計	23,390	477,000
税金等調整前四半期純利益	2,546,846	1,614,121
法人税、住民税及び事業税	604,702	441,174
法人税等調整額	33,258	132,399
法人税等合計	637,960	573,574
四半期純利益	1,908,886	1,040,547
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,908,886	1,040,547

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	1,908,886	1,040,547
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	1,152,912	1,232,723
退職給付に係る調整額	△4,496	△3,303
その他の包括利益合計	1,148,415	1,229,420
四半期包括利益	3,057,301	2,269,967
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,057,301	2,269,967

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,546,846	1,614,121
減価償却費	525,558	518,019
役員退職慰労金	23,390	477,000
貸倒引当金の増減額(△は減少)	878	496
受取利息及び受取配当金	△5,707	△18,883
支払利息	27,207	23,329
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△18,227	△17,940
有形固定資産売却損益(△は益)	△101,910	-
売上債権の増減額(△は増加)	611,873	118,762
棚卸資産の増減額(△は増加)	42,591	248,057
仕入債務の増減額(△は減少)	△385,805	△93,413
その他	△130,639	△466,412
小計	3,136,054	2,403,136
利息及び配当金の受取額	4,311	21,162
利息の支払額	△27,374	△23,407
役員退職慰労金の支払額	△23,390	△633,000
法人税等の支払額	△453,073	△501,992
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,636,527	1,265,899
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の取得による支出	△419,866	△231,918
固定資産の売却による収入	274,659	-
定期預金の預入による支出	△562,705	△246,790
定期預金の払戻による収入	409,145	385,126
その他	△3,969	△3,201
投資活動によるキャッシュ・フロー	△302,736	△96,783
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	950,000	850,000
短期借入金の返済による支出	△950,000	△950,000
長期借入金の返済による支出	△300,013	△300,013
リース債務の返済による支出	△100,604	△121,440
自己株式の取得による支出	△352	-
配当金の支払額	△227,395	△284,238
財務活動によるキャッシュ・フロー	△628,365	△805,693
現金及び現金同等物に係る換算差額	311,547	438,279
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	2,016,972	801,701
現金及び現金同等物の期首残高	5,224,074	8,334,259
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,241,047	9,135,960

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(表示方法の変更)

第1四半期連結会計期間より、これまで「給料」、「賞与」、「法定福利費」、「福利厚生費」及び「その他」に含まれていた金額の一部を、「研究開発費」に含めて表示する方法に変更しております。

当社グループの中期経営計画では、技術開発力の強化を目的にグローバル開発拠点の拡大を進めており、今後その重要性が高まることから、当該表示方法の変更により、当社グループ全体の研究開発活動の実態をより適切に表示することができると判断したことによるものであります。

この結果、前第2四半期連結累計期間の四半期連結損益計算書における、「給料」、「賞与」、「法定福利費」、「福利厚生費」、「その他」に表示していた金額の一部（それぞれ53,908千円、8,950千円、7,862千円、1,549千円、37,882千円：合計110,154千円）を「研究開発費」（403,625千円）に組替えております。

(追加情報)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計
	日本	中華圏	その他アジア	北米	
売上高					
外部顧客への売上高	2,764,064	4,351,594	3,050,982	1,595,765	11,762,406
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,194,195	1,898,431	2,300,629	35,217	5,428,474
計	3,958,260	6,250,025	5,351,611	1,630,982	17,190,880
セグメント利益	265,979	701,393	622,949	412,961	2,003,284

(注) 日本…当社 SEMITEC株式会社

中華圏…SEMITEC (HONG KONG) CO.,LTD、石塚国際貿易(上海)有限公司、SEMITEC TAIWAN CORP.、石塚感応電子(韶関)有限公司、江蘇興順電子有限公司、石塚感応電子(深圳)有限公司

その他アジア…SEMITEC KOREA CO.,LTD、SEMITEC ELECTRONICS PHILIPPINES INC.、Thai Semitec Co.,Ltd、SEMITEC ELECTRONICS VIETNAM CO.,LTD.、SEMITEC ELECTRONICS INDIA PRIVATE LIMITED

北米…SEMITEC USA CORP.

前連結会計年度末より、従来「中国」としていた報告セグメントの名称を「中華圏」に変更しています。

当該変更は名称変更のみであり、セグメント情報に与える影響はありません。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	2,003,284
セグメント間取引消去	27,967
棚卸資産の調整額	△206,399
その他	152
四半期連結損益計算書の営業利益	1,825,005

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計
	日本	中華圏	その他アジア	北米	
売上高					
外部顧客への売上高	2,476,167	4,085,860	2,815,033	1,923,462	11,300,523
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,234,214	1,635,233	2,298,250	60,306	5,228,005
計	3,710,381	5,721,094	5,113,283	1,983,769	16,528,528
セグメント利益又は損失(△)	△160,027	768,579	665,887	511,435	1,785,873

(注) 日本…当社 SEMITEC株式会社

中華圏…SEMITEC (HONG KONG) CO.,LTD、石塚国際貿易(上海)有限公司、SEMITEC TAIWAN CORP.、

石塚感応電子(韶関)有限公司、江蘇興順電子有限公司、石塚感応電子(深圳)有限公司

その他アジア…SEMITEC KOREA CO.,LTD、SEMITEC ELECTRONICS PHILIPPINES INC.、Thai Semitec Co.,Ltd、

SEMITEC ELECTRONICS VIETNAM CO.,LTD.、SEMITEC ELECTRONICS INDIA PRIVATE LIMITED

北米…SEMITEC USA CORP.

前連結会計年度末より、従来「中国」としていた報告セグメントの名称を「中華圏」に変更しています。

当該変更は名称変更のみであり、セグメント情報に与える影響はありません。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,785,873
セグメント間取引消去	14,300
棚卸資産の調整額	△30,598
その他	249
四半期連結損益計算書の営業利益	1,769,823

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。